

# こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (FAX 兼用) 6 9 1 - 3 3 2 3

日本共産党京都市会議員団 ☎ 2 2 2 - 3 7 2 8 FAX 211-2130 '16年 11月 20日号

市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail [cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp](mailto:cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp)



## 市会・府会・国会揃って議会報告

12日午後、市会・府会・国会揃って、議会報告の街頭演説。国会報告をこくた恵二衆院議員、府議会報告を浜田良之府議、市議会の様子は井上けんじ市議が報告しました(四条大宮)。

## 住環境と景観の悪化 + 大手開発業者支援 より高く、より大きなビルを建てても構わない!! 市の規制緩和路線

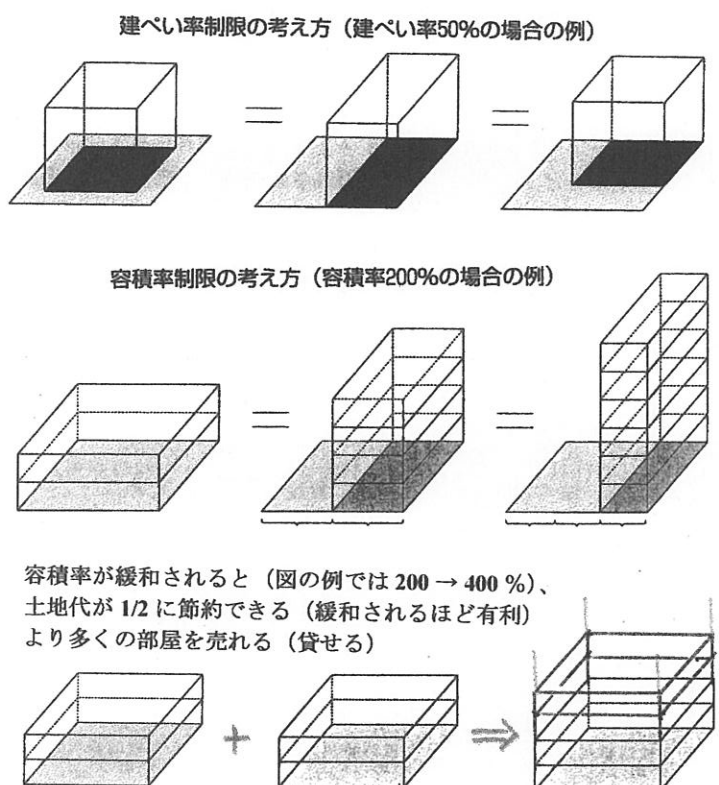
15日、京都市都市計画審議会(※)が開かれ、市長提案の、開発促進・規制緩和II京都のまちこわし路線が可決されました。井上けんじ議員が質問し、日本共産党は反対しました。

都市計画審議会とは、地域毎に建物の高さや建ぺい率・容積率(※)の限度などを決める、市長の諮問機関です。大学の先生や国・府などの関係職員・市議会からは各党の代表が審議会委員となっていています。市議会とは別に設置されています。

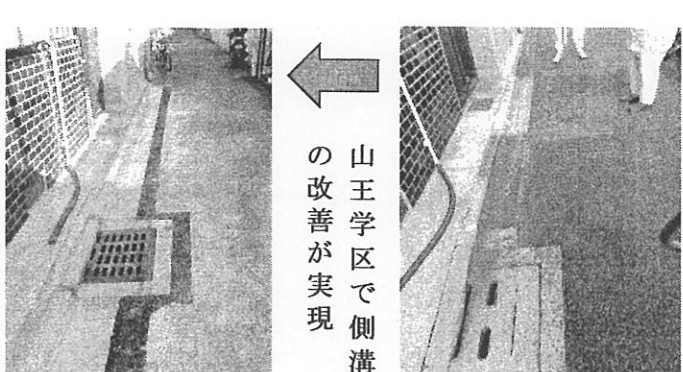
建ぺい率とは、敷地面積に対する建築物の面積の割合、容積率とは、敷地面積に対する建築物の延べ面積(各階の面積の合計)のことです。

市長の提案は、南区のJA会館の周辺、下京区の中央市場の一角や梅小路公園の一角の、建ぺい率や容積率を緩和しようとするもので、す(より大きな建物を建てても構わないと変更すること)。従来から京都駅周辺での緩和が進められ、今回、その範囲を更に広げようとするものです。

空が狭くなり、圧迫感や日照への影響、ビル風、大文字が見えなくなる等々、住まいと景観に大きな悪影響が及びます。



お芝居を鑑賞させて頂きました。6日夜、南区を拠点に活動されておられる劇団の記念公演「モリエール作「町人貴族」II」というお芝居があり、アパシティにて鑑賞させて頂きました。文化芸術活動応援・発展の為、行政も議会も頑張らなければなりません。



側溝の改善が実現。山王学区で側溝の改善が実現。支援策となります。また今回の市長提案は、「ホテルや旅館を建てたら緩和する」というもので、露骨に、これらの誘導を意図していることも特徴です。